

議会だより

令和8年
第85号
4月10日発行



春彩る花の祭典開幕

鮮やかな花ばなが春を告げた。第16回夢追い長島花フェスタの会場、サンセットの丘では、100種類30万本の花ばなが来場者を魅了した。

Contents

- 定例会で決まったこと ②～③
- 一般質問 町政を問う ④～⑧
- 全国町村議長会功労者表彰 ⑨
- 中学校統合に関する陳情5件を採決 ⑩
- 学校統合特別委員会 委員長最終報告 ⑪
- 常任委員会の審査報告 ⑫～⑬
- 議会のうごき ⑭

3月の一般質問は…

- ・積雪などによる農作物被害 (竹山 司郎)
- ・小・中学校の在り方 (上筋 睦雄)
- ・中学校部活動の参加機会の確保 (上平 重)
- ・小浜平尾線の早期拡幅工事を (楠元 康博)

新年度は骨格予算で編成

学校統合再編
特別委員会は調査終了

令和8年第1回長島町議会定例会が、3月3日から16日まで14日間の日程で開かれた。

4月に町長選挙を控え、「骨格予算」となった令和8年度一般会計予算は、人件費や扶助費などの義務的経費のほか、工事の平準化などを理由にした継続事業に係る経費などを盛り込み、総額96億4024万6千円（前年度比15億8910万8千円、14.2%減）となった。

令和7年度一般会計補正予算（第8号）は、各事業の実績見込みなどによる補正で、1億757万3千円を追加し、総額128億5287万1千円となった。また、令和8年1月付けで受理された町立中学校統合再編に関する陳情2件を学校統合再編調査特別委員会（林義明委員長）に付託し、閉会中の継続審査の陳情3件とともに審議。採決の結果、1件

採択され、4件は不採択となった（審議の詳細は10頁）。

このほか、8特別会計と3公営企業会計に係る予算や条例改正など合わせて18件の議案を審議、協議した結果、原案のとおり可決した。

最終日の16日には、林委員長から学校統合再編調査特別委員会の最終報告が行われ、同特別委員会の調査を終了した（審議の詳細は11頁）。

また、人事案件が提出され、人権擁護委員に松岡美幸氏（平尾中南）、小園美和子氏（蔵之元）、及び川畑幸治氏（脇崎）の3名が推薦され、適任者として答申したほか、町教育委員会委員に門元美香氏（蔵之元）と大迫香寿枝氏（犬鹿倉）の2名を任命することに同意した。定例会で可決した議案や主な予算は次のとおり。

定例会で決まったこと

町長等の給与改正

町長、副町長及び教育長の給与について、社会経済情勢の変化などを踏まえ、適正な給与水準への見直しを図るため、給与条例を一部改正した。改正率は3.3%であり、令和7年の人事院勧告を基本とした。改正後の給与は令和8年4月から適用する。

【改正後】

町長	月額78万3千円
副町長	月額61万6千円
教育長	月額58万4千円

教育委員の費用弁償改正

県内町村の教育委員報酬の水準を踏まえ、教育委員の報酬を適正な額に改定するため、報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正した。

辺地総合整備計画の策定と変更

公共施設の整備や住民の生活文化水準の向上を図るため、平尾東部辺地にかかる総合整備計画を策定した。また、獅子島辺地に係る総合整備計画について、事業実績の見込み等により、同計画を変更した。

火入れに関する条例改正

阿久根地区消防組合火災予防条例の改正により、注意を要すると認めるとき、消防長は林野火災に関する注意報を発令できることとなった。これに伴い、森林等における火入れの中止条件に林野火災に関する注意報の発令を追加し、条例を一部改正した。

総合運動公園ナイター照明設置工事請負契約を変更

令和7年9月に契約した同工事で、作業中に転石が生じ、工種内容を変更することから、工事請負変更契約を締結。550万円増額した（総額1億626万円）。

港湾整備の工事請負変更契約を締結

【長島港白瀬地区】
令和7年9月に契約した同地区工事で、浮き桟橋の連絡橋の橋台工を追加する工事請負変更契約を締結。1123万円増額した（総額8603万円）。

【長島港浜瀬地区】
令和7年12月に契約した同地区工事で、係留ローラー8カ所を追加する工事請負変更契約を締結。3012万2千円増額（総額1億6344万2千円）。

令和8年度特別会計予算（単位：千円）

国民健康保険特別会計	1,848,245
国民健康保険診療施設特別会計	535,099
へき地診療施設特別会計	47,420
介護保険特別会計	1,467,117
後期高齢者医療特別会計	193,944
太陽光発電特別会計	54,113
観光施設特別会計	142,724

令和8年度公営企業会計に係る予算（単位：千円）

○水道事業会計

- ◆水道水を作るための収支（収益的収支）
収益的収入（338,553）、収益的支出（318,869）
- ◇施設を作るための収支（資本的収支）
資本的収入（5,000）、資本的支出（113,047）

○簡易水道事業会計

- ◆水道水を作るための収支（収益的収支）
収益的収入（63,565）、収益的支出（62,144）
- ◇施設を作るための収支（資本的収支）
資本的収入（10,555）、資本的支出（10,555）

○集落排水事業会計

- ◆下水の使用に係る収支（収益的収支）
収益的収入 ・ 農業集落排水事業収益（63,585）
・ 漁業集落排水事業収益（49,295）
収益的支出 ・ 農業集落排水事業費用（67,322）
・ 漁業集落排水事業費用（53,918）
- ◇施設の維持管理に係る収支（資本的収支）
資本的収入 ・ 農業集落排水事業資本的収入（5,000）
・ 漁業集落排水事業資本的収入（なし）
資本的支出 ・ 農業集落排水事業資本的支出（20,183）
・ 漁業集落排水事業資本的支出（9,357）

令和8年度一般会計予算主な事業費

（単位：千円）

町長選、町議会議員選挙に係る経費	24,768
乗合バス、巡回バス運行事業費	34,149
夢追いふるさと長島寄附事業	346,405
母子健康診査事業	10,516
妊婦のための支援給付交付金事業	7,000
老人給食サービス事業費	24,706
子どものための教育・保育給付事業費	617,776
高齢者ごみ出し支援事業	7,356
老人福祉計画及び介護保険事業計画策定支援業務委託料	1,793
水産種苗センター管理費	8,718
水産業強化支援事業	325,168
汐見漁港整備に係る経費	200,000
サンセットの丘周辺観光地整備事業	64,375
浄化槽設置補助金	27,278
地域おこし協力隊事業費（教育総務課）	5,197
地域おこし協力隊事業費（学校教育課）	5,197
学校給食費補助金	49,024



繁殖実験センター

繁殖実験センターの指定管理者の指定

同センターを効果的かつ効率的な管理を図るために、JA鹿児島いずみを指定管理者として指定した。指定管理期間は、令和8年4月1日から令和13年3月31日まで。

一般質問 町政を問う

一般質問とは…
各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねること。
単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言するなど、議員の重要な活動である。
令和8年第1回定例会（3月）では次の4人の議員が質問した。

一般質問の内容を視聴できます。詳しく知りたい方は、議員の顔写真の下にあるQRコードをスマートフォンなどで読み取ってください。



1 たけやま しょうろう 竹山 司郎 (5ページ)

・積雪などによる農作物被害

2 かみすじ むつお 上筋 睦雄 (6ページ)

- ・小・中学校の在り方
- ・人口減少防止策
- ・防災減災の要、消防団
- ・高齢者の生き方支援
- ・町の財政

3 かみひら おもし 上平 重 (7ページ)

- ・中学校の部活動の参加機会の確保
- ・チャレンジ提案事業
- ・公民館対抗スポーツ大会
- ・誰一人取り残さない福祉の町として
- ・スポーツツーリズム、合宿誘致の推進状況

4 くすもと やすひろ 楠元 康博 (8ページ)

- ・小浜平尾線の早期拡幅工事を
- ・小浜海岸遊歩道整備計画
- ・小浜海岸防災林造成事業

積雪などによる農作物被害について、町としての支援は

答 具体的な支援を示すことは困難な状況

積雪などによる農作物被害

竹山 農作物であるパレイシヨ等、霜による被害状況を町として調査しているか。

町長 降雪のあった2月8日、それから9日、10日と直ちに状況の調査を行った。

竹山 長島全土で多くのジャガイモが被害に遭った。昨年も2月8日、今年も2月8日に大雪となつて、長島全土で被害を受けた。町



積雪の被害を受けたパレイシヨ畑

としての支援ができないか。

町長 現時点では、具体的な支援を示すことが困難な状況である。

竹山 出荷が長島全土で同時期になれば、価格が心配される。このような場合、町としての支援を考えているか。

町長 国や県の動向を注視するとともに、被害状況、回復状況の調査を継続し、必要な手続きや事務を適切に進める。



竹山 司郎 議員



動画は
こちら



低温で葉が黄変したパレイシヨ畑

かみすじ むつお

上筋 睦雄 議員



動画は
コチラ



小・中学校の在り方

上筋 中学校4校を1校に統合する理由は。

町長 議事録を読み返して確認されたい。

教育長 地域住民が学校に関わり、地域からの支援を受けやすい場所に位置することが必要。

長島町立義務教育学校



議員が提言する「町立義務教育学校」

要である。

上筋 生徒数が少ないと各教科の教員が十分に配置されない。獅子島中学校には何人配置されているか。

教育長 中学校では10教科あり、獅子島中学校は現在8名配置している。

上筋 町立義務教育学校とすれば、必要な教科担任は確保できるのでは。さらに突然の災害にも対応できる。地域に近い、景色の良い広々としたところで、はつらつとした子どもを

育成することを提言する。
人口減少防止策
上筋 これまでの施策およびこれからの施策は。
町長 これまで給食費やこども医療の無償化、空き家改修費補助、地場産業の振興等行ってきた。今後は、若者や女性に選ばれる地方、強い経済、豊かな生活環境を推進する。
上筋 原因は家族を養える収入がない、学校がないこと。AI人材の育成、雇用の、町内の事業従事者のスキルアップ支援等、利益を生む公共事業を。また、農水産業の6次産業化や林業支援、周辺自治体と共同の観光産業支援、「海の薩摩路」「薩摩海道と天草・長崎海道巡航」などを。

防災減災の要、消防団

上筋 団員の充足率、待遇は。操法大会に対する現場からの意見は。

町長 充足率91%、団員の年額報酬36500円。「操法大会が入団の負担になる」との意見もある。

上筋 整備や点検など日常活動の分団運営費として、50万円程度の補助は可能か。

総務課長 導入予定はない。

高齢者の生き方支援

上筋 高齢者総合診療、その日まで安穩に生き遂げられる医療と介護等の共同連携は。

町長 訪問看護事業所と連携を取りながら、



高齢者の通院や買い物を支える「軒先送迎」

上筋 「どこでも町役場」、「軒先送迎」、慢性期を担う病院の誘致を提言する。

町長 4月の町長選挙の政策に掲げて競い合えば面白い。

町の財政

上筋 これまでの町の施策が間違っていたのか。赤字にならないような施策は。

町長 事業費などを調整し、健全な財政を行う。

長島町モデルの合同部活動ができないか

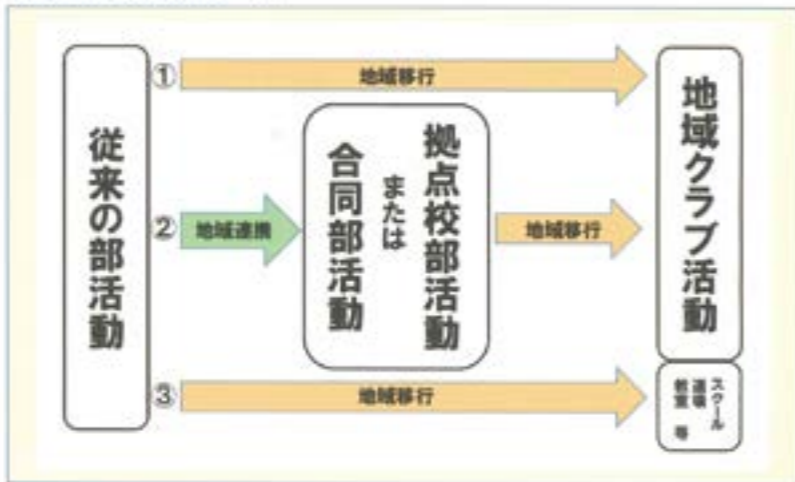
答 拠点校化に向けた整理と地域クラブの充実を図る

中学校の部活動の参加機会の確保

上平 少子化で部活動の維持が難しくなっている。長島町モデルの部活動はできないか。至急、※部活動の拠点校の設置を進めるべきではないか。

教育長 拠点校の設置については、令和8年度の実施が難しい。課題の整理を進めるとともに、地域クラブの充実や指導体制の強化を図る。

1 地域連携とは
(2) 地域移行のイメージ



部活動の地域移行のイメージ

上平 ぜひ検討をお願いしたい。
誰一人取り残さない福祉の町として

上平 親亡き後の不安が大きい。長島でもグループホーム設立を早期に検討すべきではないか。

スポーツツーリズム、合宿誘致の推進状況

上平 本町の施設や環境を生かし、合宿誘致を事業化できないか。他自治体と比べ、合宿実績が少ない。施設は充実し、宿泊施設は公民館利用も可能である。

教育長 宿泊場所、食事、交通手段などの条件が整わなければ積極的な取り組みは現段階では困難である。

※部活動拠点校方式
複数の学校の生徒が特定の学校（拠点校）に集まって部活動を行う仕組み。

上平 重 議員

かみひら おもし



動画は
コチラ



チャレンジ提案事業

上平 若者が実施するイベントや大会、スタートアップなど同事業に対応する考えは。

町長 若者など多様な事業主体や事業内容へ

公民館対抗

スポーツ大会

上平 若年層との交流を図るため、公民館対抗ソフトボール大会などに中学生、高校生枠を。



「親なき後」について、地域での支援の必要性を伝える記事（令和8年2月11日 南日本新聞）

楠元 康博 議員



動画は
こちら

令の基準に従った整備は難しいと思われるが、何らかの対策を考へていきたい。

小浜海岸遊歩道整備計画

楠元 令和5年第2回定例会で一般質問した小浜海岸遊歩道の早期改修について、改めてお願いする。

小浜海岸防災林造成事業

楠元 令和6年第4回定例会で一般質問した本事業について、地元から反対の声が上がっ



砂の堆積と消波ブロックの破損が進む小浜海岸

ため、令和7年度の事業予算は流れてしまった。消波ブロックは破損し、擁壁にはクラック部分も見られる。台風などの大波の時は越波し、被害が及びかねない状況である。早急に安全な環境を構築すべき。

町長 県は令和7年度から工事着手の予定で事業を進めていたが、地元から事業計画の見直しを求める声などが出された。町は多様な意見を聴取しながら、県と協議を図っている状況。住民の理解を得て、早期着工したい。

小浜海岸遊歩道の早期整備を

補助事業で順調に予算獲得ができるように努力する

答

町長 令和6年12月に説明会を開いた。今後用地交渉を進め、事業の推進を図る。

建設課長 ヘアピンカープの箇所は道路構造



小浜海岸から望む天草灘の夕陽

林義明議員、古田一博議員

全国町村議長会永年勤続表彰



受賞した林議員（写真中央右）と古田議員（同左）

2月6日、林義明議員と古田一博議員に全国町村議会議長会から表彰状が贈られた。両議員とも16年の長きにわたり、町議会議員として、地域課題の解決や住民福祉の向上に取り組む、地方自治の振興発展に尽力した功績が称えられたもの。3月4日の定例会散会后に、議事堂で伝達式が執り行われ、林誠治議長から表彰状が手渡された。受賞に際し「皆様のおかげ」と感謝の意を表明。今後も地域のために尽力したいと決意を新たにしていた。

議会の傍聴に来ませんか？

長島町議会では、会期中、傍聴者を随時、受け付けています。町民の皆さんが選んだ議員が、町の施策や予算の審議をどのように行っているか、関心のあるかたは、ぜひ傍聴にお越しください。

また、本会議は、町ホームページやスマートフォン、役場ロビーのテレビでもご覧いただけます。次の定例会は6月に開会される予定です。



令和7年の定例会には、41人のかたが傍聴に訪れました。

- 令和7年第1回（3月）…22人
 - 令和7年第2回（6月）…1人
 - 令和7年第3回（9月）…2人
 - 令和7年第4回（12月）…16人
- また、令和8年第1回（3月）は、17人でした。

中学校統合に関する陳情5件を採決

中学校統合再編に関する陳情について、令和8年第1回定例会において、継続審査中の陳情3件(①～③)と本定例会で付託された陳情2件(④、⑤)を採決した。

採決 1件
不採決 4件

①令和5年陳情第2号「長島町立中学校再編に伴う鷹巣中学校選定についての陳情書」
提出者

校を鷹巣中学校に統合再編する議案を賛成多数で可決したので、賛成多数で**不採決**。

提出者
公共政策研究会代表

的に不可能であると判断。以上の理由から、賛成多数で**不採決**。

長島町鷹巣地区公民館長会代表

③令和7年陳情第4号「長島町本島地区中学校再編についての陳情書」
提出者

1点目の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」における手続き上の法的瑕疵について、最終的な判断は教育委員会が定例教育委員会での「基本計画詳細版」策定の議決、並びに臨時教育委員会での議案上程に関する新中学校を鷹巣中学校で決定していることから、瑕疵は認められなかった。

⑤令和8年陳情第2号「長島町本島地区の4つの中学校を統合して、現在の鷹巣中学校の位置に新中学校を設置する条例案の採決についての陳情書」
提出者

提出者

旧長島町の公民館長18名連名

第1回臨時会で、新中学校を鷹巣中学校に統合再編する議案が可決されたこと、並びに「スクールバスの運行計画」について、運転手の確保を含む実現可能な具体案及び数十年単位の安定的な運用計画の書面提出は、現時点では提出に足る具体性・継続性の運行方針が不足しているため、賛成多数で**不採決**。

「長島町立中学校再編に伴う基本構想」では、鷹巣中学校が候補地として選定され、令和8年第1回臨時会で、新中学校を鷹巣中学校に統合再編することが決定したことから、賛成多数で採択。

②令和6年陳情第1号「長島町立中学校再編についての陳情書」
提出者

旧長島町側の住民が反対している鷹巣中学校への基本計画案への反対を示す陳情に対して、第1回臨時会で、新中学校を鷹巣中学校に統合再編する議案が可決されたので、賛成多数で**不採決**。

旧長島町の公民館長18名連名

④令和8年陳情第1号「長島町本島地区の4つの中学校を統合して、現在の鷹巣中学校の位置に新中学校を設置する条例案の採決についての陳情書」
提出者

旧長島町側の住民が反対している鷹巣中学校への統合案を議会の多数決で決することがないようにする陳情に対して、第1回臨時会で、新中

旧長島町側の住民が反対している鷹巣中学校への基本計画案への反対を示す陳情に対して、第1回臨時会で、新中学校を鷹巣中学校に統合再編する議案が可決されたので、賛成多数で**不採決**。

2点目のスクールバスの運行計画について、第1回臨時会で中学校設置議案に対して附帯決議として、運転手確保及びスクールバスの運行方針を定めることを可決しており、陳情である「運転手の確保についての実現可能な具体案と数十年単位の安定的な運用計画の書面提出」は、現実

第1回臨時会で、新中学校を鷹巣中学校に統合再編する議案が可決されたこと、並びに「スクールバスの運行計画」について、運転手の確保を含む実現可能な具体案及び数十年単位の安定的な運用計画の書面提出は、現時点では提出に足る具体性・継続性の運行方針が不足しているため、賛成多数で**不採決**。

今後の教育環境整備に期待

委員長最終報告

学校統合再編調査特別委員会 委員長 林 義明



最終報告する林特別委員長

町議会は、令和4年第3回定例会で「学校統合再編調査特別委員会」を設置し、小・中学校統合再編の在り方について、14回の特別委員会を開催し、先進地への視察研修や町PTA役員との意見交換会など多様な意見を傾聴し、議論を重ね調査を進めてきた。

また、長島高校跡地の利活用について県との意見交換が必要とのことから、県教育長と協議を行った。長島高校跡地校舎解体費用は県で対応できないか？との協議に対して、県の回答は、「解体する経費を負担する考えはない」という結果であった。

そのような中、新中学校の設置方針(案)として、町長部局と教育委員会の候補地が異なる中での住民説明会や異例すぎる数のパブリックコメントの意見、総合教育会議

定例教育委員会の会議の内容等、町長部局と教育委員会に対して、多岐にわたる説明を求め審査してきた。

令和8年1月26日開会の令和8年第1回臨時会では、当特別委員会に、「議案第13号 長島町立学校設置条例の一部を改正する条例について」が付託され、27日に行われた審査の結果、賛成意見として、「子どもたち、保護者、地域のためにもこれ以上先延ばしすることは良くない。様々な意見があるが、今回の上程は教育委員会としての決定事項である」とのこと、賛成多数で「可決すべきもの」と決定した。

更に、1月30日の最終本会議の採決では記名投票による表決で、賛成多数で「可決」され、同議案に対するスクールバスの運行方針の周知等7

項目について、「中学校設置条例に対する附帯決議」が全会一致で可決となった。

以上のことから、中学校統合再編に係る陳情書についても、適切な結論を得るに至らず、長い期間、継続審査であったが、令和8年第1回定例会の当特別委員会で陳情書についても、結論を出す結果となった。

当特別委員会の意見として、新中学校の方向性が示されたことで、今後の教育環境の整備や子どもたちを支える体制づくりを十分に図っていただくことを切望するところである。

学校の統合は次世代を担う子ども教育条件を、よりよいものにするのが前提で、「統合後の学校における教育環境の整備は必要不可欠である」との意見が、委員から多

数であった。また今後、少子化が急激に進むことが予想されるなか、小学校の校舎建て替え問題も大きな課題となっている。

教育委員会は早期に小学校の統合整備基本計画(案)を策定し、改修事業費等を含め町長部局との協議を行う必要がある。

最後に、今後の教育行政については、教育委員会と町長部局が連携し、教育環境の整備に邁進していただくことを期待し、本特別委員会の最終報告とする。

当初予算など議案10件を審査

総務民生常任委員会

委員長 兒玉 誠

委員会付託案件

- 議案第29号 町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例について
○議案第31号 辺地総合整備計画の策定について
○議案第32号 辺地総合整備計画の変更について
○議案第34号 一般会計予算
○議案第35号 国民健康保険特別会計予算
○議案第36号 国民健康保険診療施設特別会計予算
○議案第37号 へき地診療施設特別会計予算
○議案第38号 介護保険特別会計予算
○議案第39号 後期高齢者医療特別会計予算
○議案第40号 太陽光発電特別会計予算



○議案第29号

▼総務課
Q. 町長等の特別職報酬はいつ頃改正があったか。
A. 平成18年の合併から20年間改正されておらず、報酬等審議会に諮り、人事院勧告による職員給与の改定や物価高騰等も踏まえた改正である。

○議案第34号
▼企画財政課
Q. 地域おこし協力隊に係る予算について、財政ヒアリングで事業の妥当性を判断しているか。また、特別交付税で算定されている税で算定されているか。
A. 事業の必要性や費用対効果を視野に判断している。また、特別交付税で算定され、毎年3月に交付される。

Q. 集落活性化補助金について、各公民館は年間の補助金を見込んでいたのでは。
A. 政策的な事業であるため6月補正で計上したい。

▼総務課
Q. 防災行政無線の城川内米山地区の難聴対策は。
A. 電波の中継施設を設置する根本的な解決が必要で来年度以降予定している。

▼町民保健課
Q. 妊婦のための支援給付金事業の妊婦数が70名で計上されているが、昨年度より増加しているのか。
A. 3月末退任の隊員はキッチンカー事業を立ち上げ、定住予定。6月末退任予定の隊員も定住予定。また、これまで18名の隊員がおり、うち5名が定住している。

定している防災無線更新事業で対応したい。

▼地方創生課
Q. 空き家バンクについて、物件の利用希望はどの程度か。
A. 空き家の賃借希望が少なく、賃借のマッチングが難しい。

Q. 現在の地域おこし協力隊の隊員2名は退任後定住するのか。また、これまでの協力隊は何名定住しているのか。
A. 3月末退任の隊員はキッチンカー事業を立ち上げ、定住予定。6月末退任予定の隊員も定住予定。また、これまで18名の隊員がおり、うち5名が定住している。

▼町民保健課
Q. 妊婦のための支援給付金事業の妊婦数が70名で計上されているが、昨年度より増加しているのか。
A. 3月末退任の隊員はキッチンカー事業を立ち上げ、定住予定。6月末退任予定の隊員も定住予定。また、これまで18名の隊員がおり、うち5名が定住している。

▼建設課
Q. 公営住宅の浄化槽検査手数料は何件分の予算か。また、汲み取り浄化槽の戸数は。
A. 検査手数料は84件分の予算で、汲み取り浄化槽は1戸である。

▼農政課
Q. みかん展示園の現在の運営状況は。また、令和6年度の売上は。
A. 本年度、町で苗木を購入し、30本改植した。指定管理者は除草や消毒作業等を定期的に実施している。また、令和6年度の売上は46100円である。

▼耕地林務課
Q. 森林国営保険料について、損害により保険が支払われた実績は。
A. 令和7年度に1件の支払実績があり、内容は台風による倒木被害である。

○議案第41号
▼水産景観課
Q. コロナ禍後の観光施設の利用者数推移は。
A. 太陽の里の宿泊については、減少傾向である。東泉望と椿の湯は、コロナ禍前の水準に回復している。

○議案第42号
▼水道課
Q. 水道料金改定後の収益の推移は。
A. 給水収益の予算上では、令和5年度と比較して、令和6年度は1.07倍、令和7年度は1.16倍である。

ているのか。
A. 令和6年度の出生数は46名、令和7年度の出生は現在37名の届け出があった。

▼福祉事務所
Q. シルバー人材センターの登録者数は何名で主な作業は。
A. 令和7年度の登録者数は14名で、草刈りや伐採、剪定が中心で町からはライフヘルプ事業を委託している。

Q. 令和7年度の登録者数は14名で、草刈りや伐採、剪定が中心で町からはライフヘルプ事業を委託している。



草刈りに励むシルバー人材センターの作業員

▼診療所
Q. 鷹巣診療所でリハビリ治療はできないか。
A. リハビリ治療は、専門職の雇用や様々な機材が必要となる。今後研究していきたい。

▼介護環境課
Q. 高齢者こみ出し支援事業について、現在対象者は何人か。また、当事業の会計年度任用職員2名の空き時間の業務は。
A. 計画では50名を見込んでいるが、現在対象者は33名。空き時間は、町道や林道の不法投棄、パトロール、海岸漂着物の作業も行う。

※委員会の審査報告は、質疑のあった主な議案のみ掲載しています。

度が1.16倍である。

◎附帯意見

●マンダリンセンターの管理について、担当課による指定管理者への管理監督が十分ではなく、管理条件も実態に即していないため、健全な運営に向けた見直しが必要である。関係機関を交えた運営協議会を開催し、点検や改善を重ねて体制を整えることを要望する。
●教育委員会で新たに雇用する地域おこし協力隊については、隊員の活動を支援する運用体制を整備すべきである。隊員の活動の可視化と周知を徹底し、教育現場と地域の課題解決を図りたい。

指定管理者へ体制整備を要望

建設経済文教常任委員会

委員長 池田 安彦

委員会付託案件

- 議案第28号 報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
○議案第30号 火入れに関する条例の一部を改正する条例について
○議案第33号 繁殖実験センター等施設の指定管理者の指定について
○議案第34号 一般会計予算
○議案第41号 観光施設特別会計予算
○議案第42号 水道事業会計予算
○議案第43号 簡易水道事業会計予算
○議案第44号 集落排水事業会計予算



付託案件を審査する委員

○議案第32号
▼農政課
Q. 繁殖実験センターでは、どのような取り組みを行っているか。
A. 平成28年からJA鹿児島いずみを指定管理者とし、主に子牛を生産している。令和8年2月に出水地区家畜市場で行われた子牛せり市で、318頭が取り引きされており、うち45頭を同センターから出荷している。

○議案第34号
▼水産景観課
Q. 水産種苗センターについて、東町漁協が指定管理者として管理運営する体制から町直営になる理由は。
A. 指定管理者の公募を行ったが、応募者が

なかった。東町漁協は指定管理期間の5年間で赤字であったことを踏まえ、今回の指定管理は受けられないとのことである。
▼学校教育課
Q. 地域おこし協力隊を探索的な学びという分野で採用するが、この学びは全国的な取り組みか。
A. 探索的な学びは全国の小・中学校で推奨されており、町内の各学校でも総合的な学習の時間などで行われている。

▼教育総務課
Q. ICT教育の面で、地域おこし協力隊を募集した経緯は。
A. 現在ICT支援を業者に依頼しており、月に1回各学校を訪問してもらっているが、その頻度では先生方が対応できないという声があった。常時勤務で

▼農業委員会
Q. 農業者年金の加入実績は。
A. 現在の受給権者数は137名で、新規加入者数については、令

令和7年度が6名、令和6年度は5名である。

令和7年度が6名、令和6年度は5名である。

議会のうごき

2月

- 4日 第2回広報特別委員会（No.83、84）
- 10日 JA鹿児島いずみ農政協議会（出水市）
- 12日 財政援助団体等監査
- 町制施行20周年記念特別表彰審査会
- 学校給食センター第2回運営委員会
- 13日 町繁殖実験センター等施設指定管理者選定委員会
- 17日 鹿児島県町村議会議長会第77回定期総会・鹿児島県離島振興町村議会議長会定期総会（鹿児島市）
- 18日 町村監査委員協議会定期総会（鹿児島市）
- 19日 長島町新生活運動推進協議会
- 20日 例月出納検査
- 21日 鹿児島ながしま会（鹿児島市）
- 24日 議会運営委員会（第1回定例会のため）
- 阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市）
- 25日 長島町水産業振興推進協議会
- 26日 令和7年度第3回臨時評議員委員会（鹿児島市）

3月

- 3～16日 第1回定例会
- 3日 第1回全員協議会
- 6日 第14回学校統合再編調査特別委員会
- 11日 中学校卒業式
- 14日 出水市誕生20周年記念式典（出水市）
- 17日 北薩広域行政事務組合議会第1回定例会（出水市）
- 20日 長島町町制施行20周年記念式典
- 22日 さつま町20周年記念式典（さつま町）
- 23日 例月出納検査
- 阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市）
- 24日 小学校卒業式
- 26日 阿久根地区消防組合議会第1回定例会（阿久根市）
- 28日 夢追い長島花フェスタオープニングセレモニー
- 30日 第1回広報特別委員会（No.85）



議員14人が任期満了

3月16日、第1回定例会が閉会した。
現職議員14人は4月22日、4年間の任期を満了する。
4月の改選後は、新しい顔ぶれで議会を構成し、議会運営に臨む。



令和8年第1回長島町議会定例会が開かれ、4年間

にわたり議会活動に取り組みました。今回の選挙で勇退される方、そして引き続き町政に携わり長島町の発展のため力を尽くされる方、それぞれがこれまで積み重ねてこられた思いと役割を胸に、新たな歩みを進められます。長年にわたり町政にご参加いただき、地域の未来を見据えながら町を導いてくださいましたことに、深く感謝申し上げます。今後も長島町がさらに発展し、誰もが安心して暮らせる明るい町となることを心より願っております。引き続き、議会だよりへのご理解とご愛読をよろしくお願いいたします。（楠元 康博）

【発行責任者】

議長 林 誠治

【編集】

議会広報特別委員会

委員長 上平 重

副委員長 中浦 雅彦

委員 楠元 康博

委員 二階堂 猛

委員 竹山 司郎

